



## 記者発表資料

### 平成26年度甲府河川国道事務所の事業概要

**【河川事業】** ふじかわますほ きちく みずべかんきょうせいび 富士川増穂Ⅱ期地区水辺環境整備に新規着手します。

**【道路事業】** しんささご 国道20号 新笹子トンネル改修事業に新規着手します。

おおつき 国道20号 大月バイパス〔延長1.5km〕について、平成30年度の開通を目指します。

甲府河川国道事務所において、平成26年度は、約370(※)億円で事業を実施します。

(※)維持管理費、調査費及び諸費等を除く

主な事業は、下記のとおりです。

《主な事業内容》

#### 【河川事業】

##### ■富士川河川改修事業

ふじかわ きしまちく かせん ぼうさい 富士川木島地区河川防災ステーションの整備に新規着手します。

##### ■富士川環境整備事業

ふじかわますほ きちく みずべかんきょうせいび 富士川増穂Ⅱ期地区水辺環境整備に着手します。

#### 【道路事業】

##### ■改築事業

ちゅうぶおうだんじどうしゃどうとみざわ ろくごう いっしき 中部横断自動車道(富沢～六郷)では、新たに一色トンネルに着手します。引き続き、全線に渡り改良、橋梁及びトンネル工事等を実施します。

しんささご おおつき ささごまち こうしゅう やまとちよう 国道20号 新笹子トンネル改修〔延長3.3km 大月市笹子町～甲州市大和町〕に新規着手します。

##### 【開通の見通し】

ちゅうぶおうだんじどうしゃどうとみざわ ろくごう 中部横断自動車道富沢IC(仮称)～六郷IC(仮称)間 延長28.3km「平成29年度」開通予定

おおつき おおつき おおつきにちようめ おおつき はなさき 国道20号 大月バイパス〔延長1.5km 大月市大月二丁目～大月市花咲〕「平成30年度」開通予定

##### ■交通安全事業

くがわちく ほうせいび 国道52号 貢川地区歩道整備の事業に新規着手します。

##### ■電線共同溝事業

ふじほくろくでんせんきょうどうこう 国道139号 富士北麓電線共同溝事業 他4箇所本体工事等を実施します。

※本資料の内容は、甲府河川国道事務所のホームページでも確認できます。

URL - <http://www.ktr.mlit.go.jp/koufu/>

甲府河川国道



#### 発表記者クラブ

山梨県政記者クラブ、静岡県政記者クラブ、神奈川建設記者会、竹芝記者クラブ

#### 問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所

住所：山梨県甲府市緑が丘1丁目10-1 電話055-254-6571 (計画課)

地域広報官(副所長：河川事業関係) 小池 栄史 (こいけ さかし)

地域広報官(副所長：道路事業関係) 小幡 宏 (おばた ひろし)

# 目 次

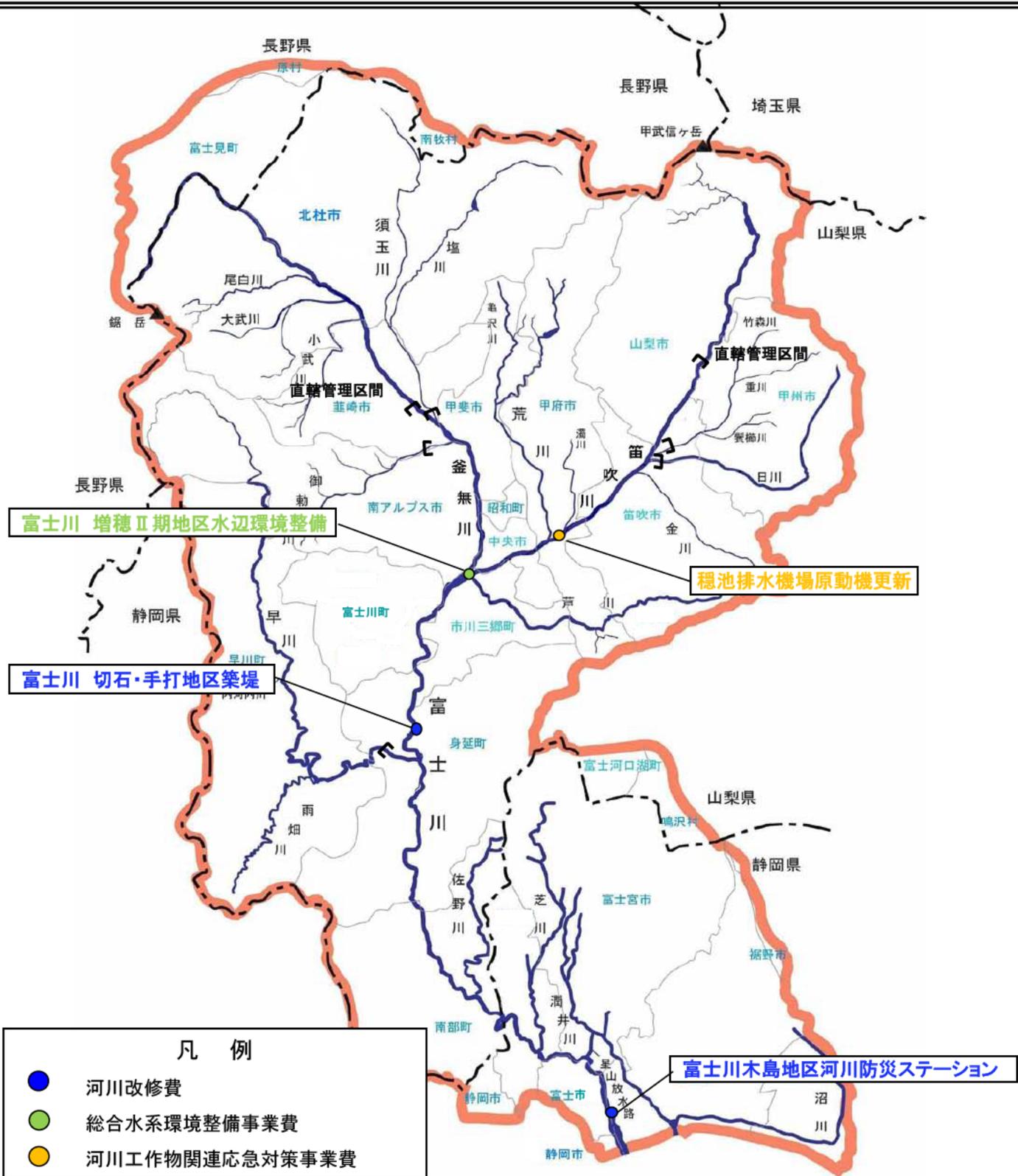
## 【河川事業】

管内図（河川）	2
事業費（河川）	3
富士川切石・手打沢地区築堤	4
富士川木島地区河川防災ステーション	5
富士川増穂Ⅱ期地区水辺環境整備	6
維持管理	7
河川工作物関連応急対策（老朽化対策）	9
防災学習・環境学習の取り組み	10
参考資料	
実施箇所位置図	12
H25補正予算等による	
河岸侵食対策，河川堆積土砂掘削	13

## 【道路事業】

管内図（道路）	14
事業費（道路）	15
中部横断自動車道（富沢～六郷）	16
国道20号 新山梨環状道路（北部区間）	17
国道20号 大月バイパス	18
国道20号 新笹子トンネル改修	19
国道52号 上石田改良	20
国道138号 新屋拡幅	21
国道139号 都留バイパス	22
国道52号 貢川地区歩道整備	23
国道138号 山中湖自転車歩行者道整備	24
国道20号 甲斐電線共同溝	25
国道20号 甲府電線共同溝	26
国道52号 上石田電線共同溝	27
国道139号富士北麓・富士北麓(2)電線共同溝	28
維持管理	29

# 管内図(河川)



# 事業費(河川)

(単位:百万円)

事業名		事業費
河川改修費	富士川切石・手打沢地区築堤 富士川木島地区河川防災ステーション	964
総合水系環境整備事業費	富士川 増穂Ⅱ期地区水辺環境整備	230
河川工作物関連 応急対策事業費	穂池排水機場原動機改善	132
合計		1,326

※上記のほか、河川維持費、諸費等がある。

ふじかわ きりいし てうちざわちくちくいてい  
**富士川 切石・手打沢地区築堤**

H26年度事業費： 8.3億円  
【山梨県】直轄

**事業の概要**

身延町切石・手打沢地区は、旧中富町役場、現身延町役場があり、災害時には町の中核機能として重要な箇所です。一方でS34洪水、S57洪水では無堤部及び暫定堤防の為、外水氾濫を生じています。

富士川河川整備計画では、中流部における実績浸水箇所を下流地区より順次、着実に整備を進めるところです。

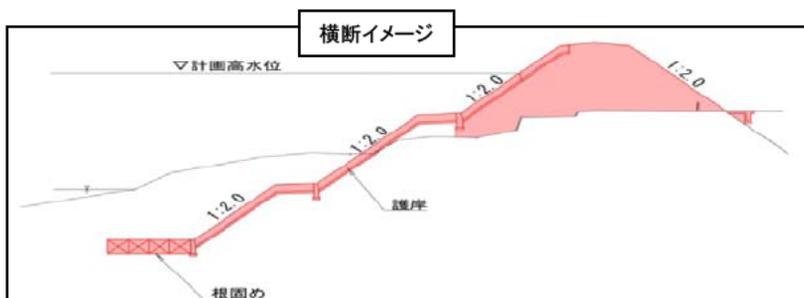
このため、築堤護岸整備を実施し、浸水被害の解消を図ります。

**平成26年度予定**

切石・手打沢地区の用地取得・家屋等の補償を実施するとともに、築堤護岸を実施する予定です。

**事業の効果**

無堤防地区の築堤護岸等を整備し、戦後最大降雨(昭和57年洪水)による実績浸水被害の解消を図ります。



ふじかわ きじまち くかせんぼうさい  
**富士川 木島地区河川防災ステーション**

平成26年度新規

H26年度事業費： 1.3億円  
【静岡県】直轄

**事業の概要**

富士川下流部は、富士平野に人口、資産が集中しており、また東名高速道路、JR東海道新幹線等の東西を結ぶ動脈が存在するため、洪水氾濫時には災害ポテンシャルが非常に高い箇所です。さらに、東海・東南海・南海地震による被害が懸念されることから、迅速な復旧活動を行う為に、富士川下流部に広域的に移動可能な河川防災ステーションが必要であります。

木島地区は、近隣に東名高速富士川SAがあるほか、県道、消防署、体育館などにも隣接している事から、富士市と共同で河川防災ステーション整備を実施します。

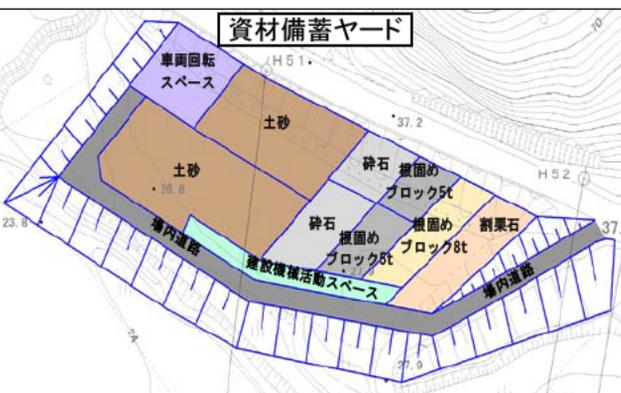
**平成26年度予定**

ヘリポート等の整備を実施する予定です。

**事業の効果**

河川防災ステーションを整備することにより、災害時の迅速かつ円滑な復旧活動の拠点となり、平常時は、かわまちづくり整備との連携により、文化活動の拠点として地域活性化に寄与します。

**航空写真**



**事業の概要**

富士川町では、富士川の魅力を高める地域整備として水辺空間活用を推進しており、自然を活かした水辺にふれあう自然観察やレクリエーション等を楽しめるコミュニケーション空間として、水辺プラザ整備を行ってきました。

現在、当該地域周辺では中部横断自動車道の建設が進み、道の駅の整備による交通や物流に大きな変化が見込まれ、富士川の良い水辺空間がより重要性を増すとともに、舟運の復活など水辺利用の広がりも期待されています。

本事業では、かわまちづくりとして水辺環境整備事業と富士川町が実施するまちづくりとを一体的に行うことにより、良好な水辺空間を形成するとともに地域活性化を図ります。

**平成26年度予定**

親水護岸の整備を実施する予定です。

**事業の効果**

管理用通路や護岸整備をする事によって水辺へのアクセスや自然とふれあう機会の充実を図ります。また、河川巡視等の河川管理の効率性や治水機能の向上を図ります。

**位置図**



**平面図**



**整備イメージ**



低水護岸のイメージ

管理用通路のイメージ

# 維持管理(1)

## 【事業の概要】

富士川は長野・山梨・静岡の3県にまたがる流域面積が3,990km<sup>2</sup>、幹線流路延長が128kmの一級河川でそのうち甲府河川国道事務所で管理する延長は、富士川及び釜無川、笛吹川等合わせて122.1kmです。

沿川住民が安心して生活でき、多くの人々から親しまれる河川とするために堤防、護岸、河川構造物等の河川管理施設の維持・管理や堤防除草、河川巡視や定期的な点検等を実施しています。

## 【平成26年度の予定】

### ○日常管理

- ・ 堤防・護岸や排水機場等の河川管理施設の維持・管理を行います。
- ・ 堤防の状態を点検・把握するために堤防除草を実施します。
- ・ 川の機能が正常に保たれているか、また堤防や水門などに異常がないかなど、管内の河川巡視を実施します。

堤防点検



河川管理施設の点検



堤防除草



河川巡視



いじかんり  
維持管理(2)

○緊急時の対応

- ・洪水や地震が発生した場合は、堤防や護岸、樋門、排水機場などの状況を確認し、被災に対して迅速に対応します。



・平成25年台風18号の出水の影響により河岸の浸食が発生。

・浸食の進行を抑えるために、緊急的に根固めブロックを投入。

○河川の機能を維持するための工事

- ・河川内に繁茂した樹木により、洪水時の安全な流れの阻害となったり、河川状況の把握など河川管理上支障となる樹木について伐採を行います。また、土砂の堆積により流れの阻害が著しい箇所では、土砂の掘削を行うことにより洪水等の流水を安全に流します。



樹木伐採



・河道内に著しく繁茂した樹木により、洪水時に水が流れにくくなる。また、河川の状況の把握が出来ない。

・樹木伐採により、洪水を安全に流下させます。また、河川の状況の把握が容易に出来ます。

かせんこうさくぶつかんれんおうきゅうたいさく  
**河川工作物関連応急対策**

H26年度事業費：1.3億円  
【山梨県】直轄

**【事業の概要】**

河川管理施設について長期間の供用により老朽化が著しく維持管理性が低下した設備の改善措置や機能向上を目的とした設備の改善措置を行います。

**【平成26年度の予定】**

平成26年度は、おんぢはいすいきじょう 穩池排水機場の主原動機れいきやくけいとうの冷却系統改造工事を実施します。

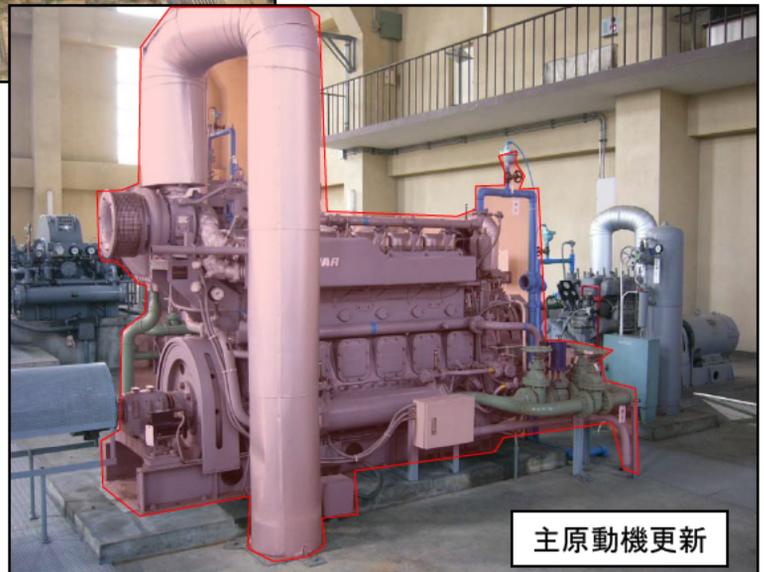
おんぢはいすいきじょう 穩池排水機場 げんどうき 原動機更新れいきやくけいとう (冷却系統無水化) 工事 むすいか 5m<sup>3</sup>/s × 1台分

**【事業の効果】**

老朽化した施設の機能の回復・向上及び維持管理性の向上を図ります。



(現 状) 設置後40年経過し、原動機、冷却水ポンプ等の機器劣化  
→故障の恐れ、信頼性低下  
(更新後) 原動機をラジエータ方式に更新し、  
信頼性・維持管理性の向上



# ぼうさいがくしゅう かんきょうがくしゅう 防災学習・環境学習の取り組み

## 【概要】

甲府河川国道事務所では、防災学習や環境学習の一環として「出前講座」や「住民参加の水質調査」に取り組んでいます。

## 【出前講座】

出前講座は、「国土交通省の事業の必要性や、それらに対する取り組みを伝えること」、「国民とのコミュニケーションを図ること」などを目的に実施しているものです。

甲府河川国道事務所では、現在、行っている事業や防災・環境への取り組みについて、小中学校の総合学習や市民の生涯学習の場へお伺いし説明する出前講座を実施しています。

平成25年度は、小学生を中心に6団体、延べ約360名に対して出前講座を実施しました。今年度も引き続き実施します。

## 【住民参加の水質調査】

甲府河川国道事務所では富士川において、身近な川の水質や環境について理解頂くことを目的に、流域のみなさんに参加を募り、簡易水質測定用具を用いて水質を調べる「富士川一斉水質調査」や、沿川の小中学校に協力して頂き、富士川に住んでいる水生生物を指標として水質の状況を確認する「水生生物による水質簡易調査」など住民参加型の調査を行っています。

平成25年度は、前年同様に、延べ約840名の参加により実施されました。今年度も引き続き実施します。

【平成25年度に実施した出前講座】



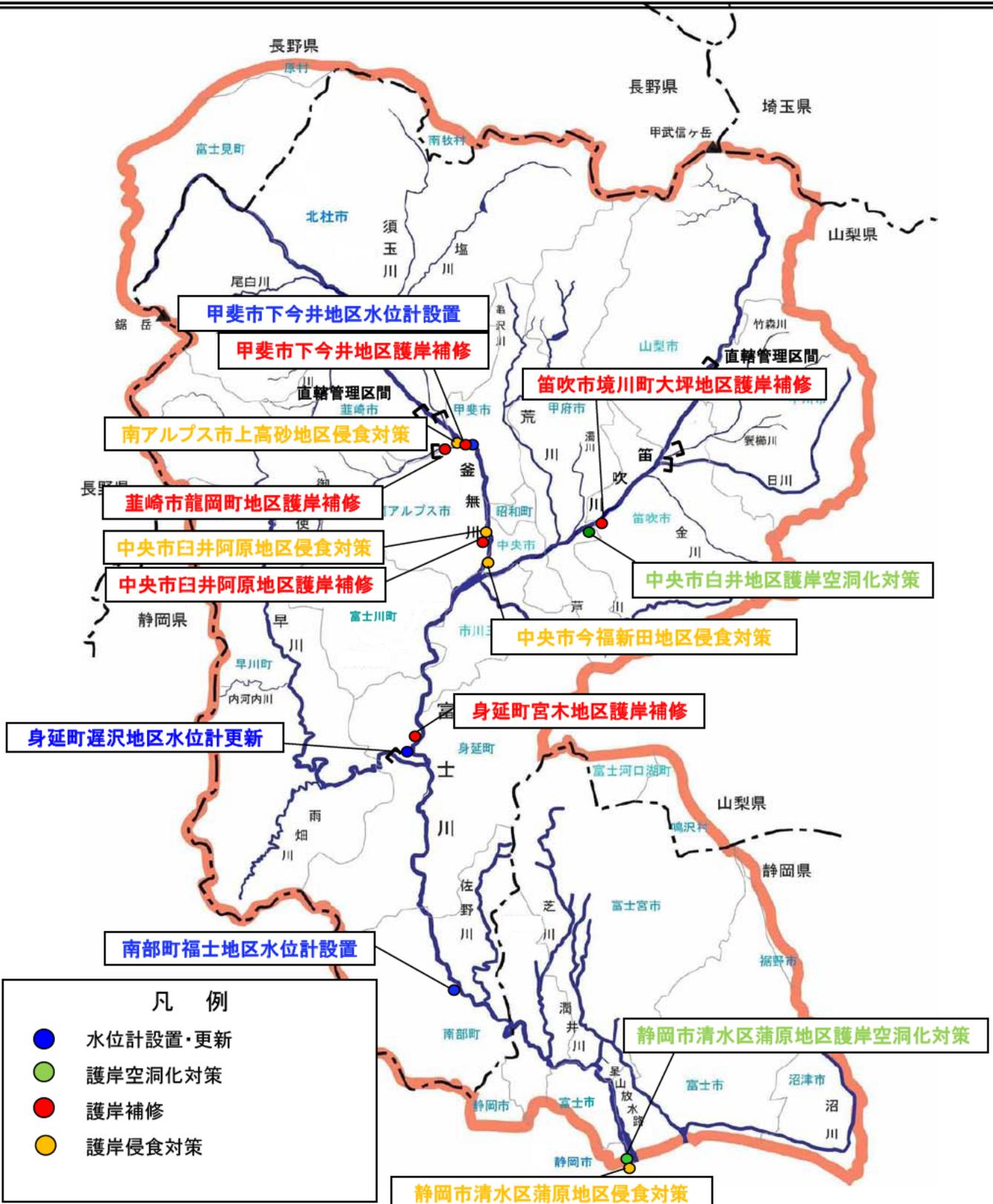
【平成25年度に実施した水生生物調査】



# 参考資料

(H25年度補正予算等による  
河岸侵食対策・護岸補修)

# 管内図(河川)



# 復興・防災対策(河岸侵食対策・河川護岸補修)

## 河岸侵食対策

### 【事業の概要】

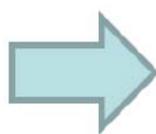
「平成25年9月の台風18号の出水の影響により河岸の浸食が発生し、水衝部等の河岸侵食に対する安全性が低いとされた箇所について、H25補正予算等により、緊急的に侵食対策を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

### 【事業の効果】



川岸の侵食が進行し、堤防や背後の居住地等が危険となる。

整備イメージ



護岸の構築により、侵食を防止し、背後地の安全を確保する。

## 河川護岸補修

### 【事業の概要】

富士川、釜無川及び笛吹川において、堤防の保護のために設置されている護岸が、経年劣化等により欠損し、ひび割れ等も多数確認されている。

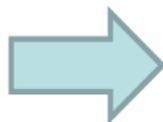
このまま放置すると出水時に破損し重大な災害が生ずる恐れがある箇所について、H25補正予算等により、緊急的に侵食対策を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

### 【事業の効果】



護岸の歪み及び経年劣化により護岸表面にも多数ひび割れが存在する。

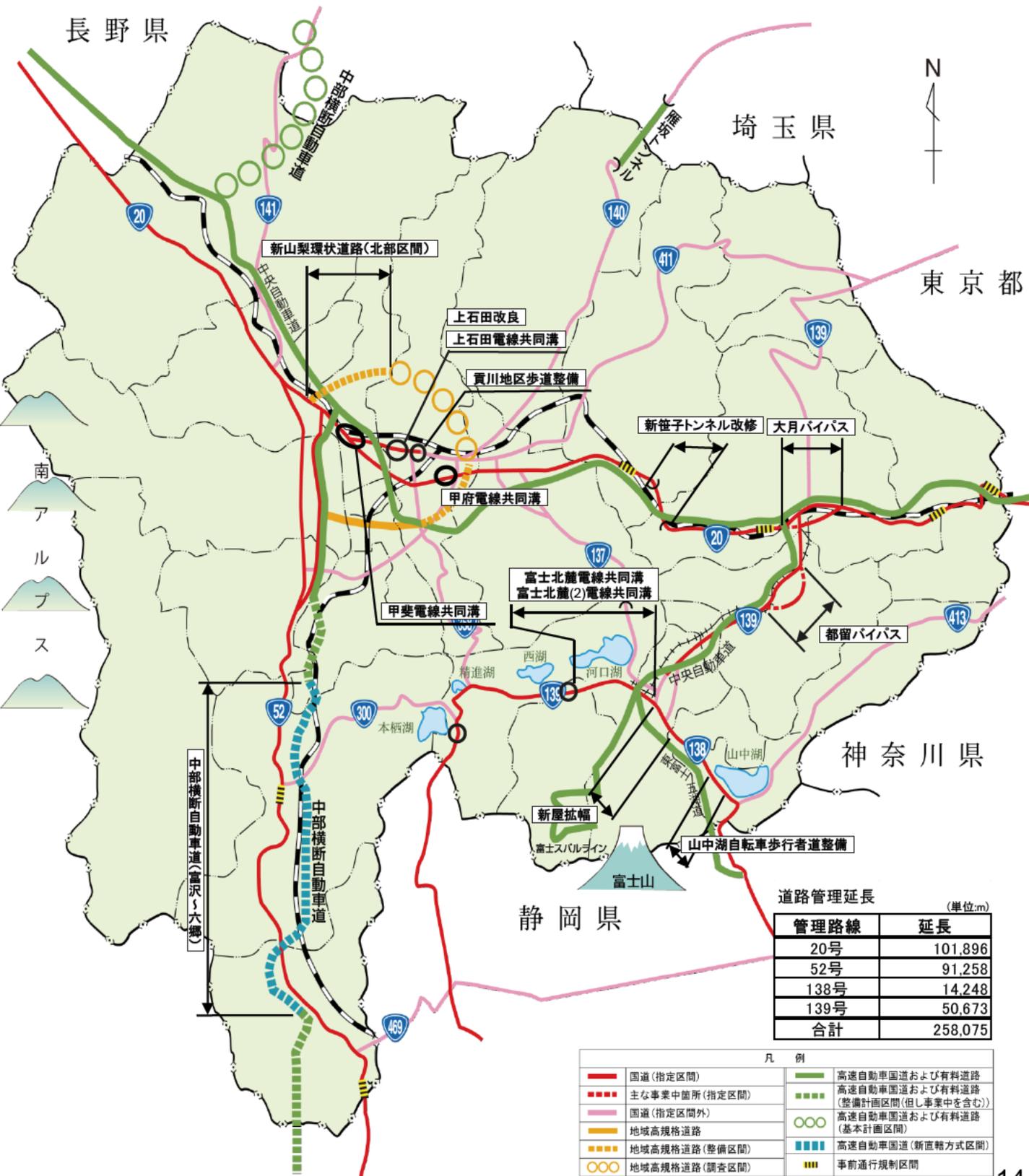
整備イメージ



護岸破損範囲を取り除き、新たに護岸の整備を行う。

# 管内図(道路)

## 道路事業管内図



# 事業費(道路)

(単位:百万円)

事業名		事業費
改築事業		32,625
	中部横断自動車道(富沢～六郷)	30,900
	国道20号 新山梨環状道路(北部区間)	200
	国道20号 大月バイパス	712
	国道20号 新笹子トンネル改修	50
	国道52号 上石田改良	543
	国道138号 新屋拡幅	70
	国道139号 都留バイパス	150
交通安全事業	国道138号 山中湖自転車歩行者道整備 他	1,705
電線共同溝事業	国道139号 富士北麓電線共同溝 他4箇所	1,375
合計		35,705

※上記のほか、維持管理費、調査費等がある。

# 中部横断自動車道(富沢～六郷)

H26年度事業費:309.0億円

## 【事業の概要】

中部横断自動車道は、静岡県静岡市を起点とし、山梨県甲斐市を經由し長野県小諸市に至る延長約132kmの高速自動車国道です。

山梨県区間の(仮称)富沢IC～(仮称)六郷ICの28.3kmについては、平成17年度より直轄高速事業として事業に着手し、平成29年度の開通を予定し、事業を進めています。

事業効果として、中部横断自動車道が整備されることにより、現在整備が進められている新東名をはじめ、中央自動車道、上信越自動車道が接続され、日本海及び太平洋の臨海地域と長野・山梨県との連携・交流を促進するとともに、沿線の方々が安心して暮らせるネットワークの構築、物流体系の確立や広域的観光ゾーンの開発・支援等に寄与するものと期待されます。



身延町波高島地区(醍醐山トンネル) 平成26年4月撮影

事業箇所:山梨県南巨摩郡南部町～西八代郡市川三郷町  
延長:28.3km

## 【平成26年度の予定】

本年度は、新たに一色トンネルに着手するなど、引き続き全線に渡り、改良、橋梁及びトンネル工事を実施するとともに、道路設計、用地買収を実施します。



# 国道20号 しんやまなしかんじょうどうろ ほくぶくかん 新山梨環状道路(北部区間)

H26年度事業費:2.00億円

## 【事業の概要】

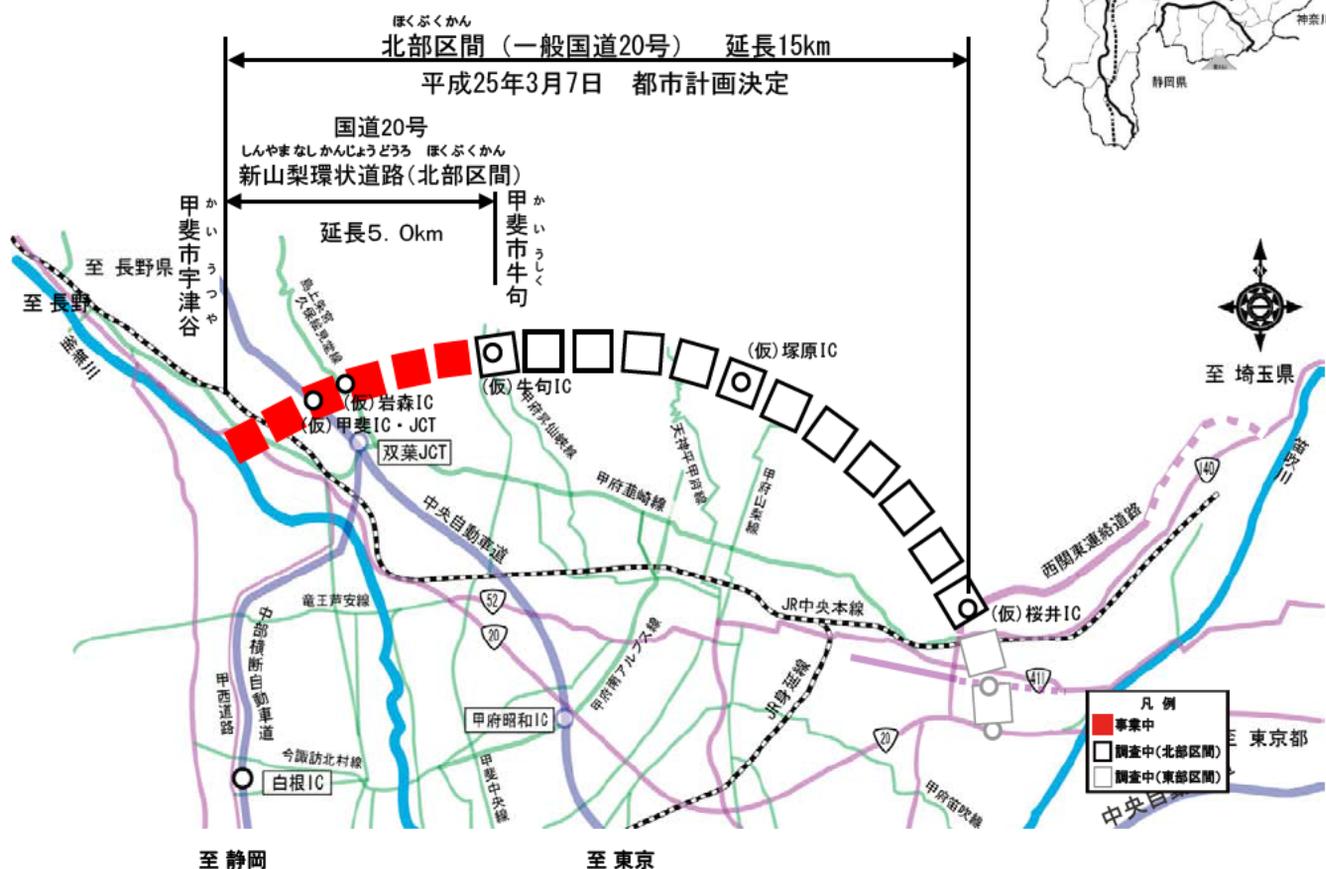
しんやまなしかんじょうどうろ ほくぶくかん こうふ  
 新山梨環状道路(北部区間)は、甲府中心市街地から半径およそ5km~7kmの位置に計画された総延長約40kmの環状道路の一部をなす国道20号のバイパス事業です。

しんやまなしかんじょうどうろ ほくぶくかん こうふ  
 事業効果として、新山梨環状道路(北部区間)が完成することにより、甲府中心市街地の通過交通の排除や流入交通の適切な分散により、国道20号や(主)甲府韮崎線など甲府圏域内の幹線道路の朝夕の慢性的な交通渋滞の緩和が見込まれます。

事業箇所:山梨県かいうしく甲斐市牛句~甲斐市かうつや宇津谷  
 延長:5.0km

## 【平成26年度の予定】

本年度は、道路設計、環境調査を実施します。



# 国道20号 大月バイパス

H26年度事業費: 7.12億円

## 【事業の概要】

国道20号大月バイパスは、大月市駒橋～大月市花咲に至る延長約3.2kmのバイパス事業です。

平成22年度までに大月市駒橋～大月二丁目(国道139号)間の延長1.7kmが開通しています。

事業効果として、大月バイパスが完成することにより、大月市中心部を通過するだけの交通の排除などにより交通渋滞の緩和が図られます。また、すでに開通している大月市駒橋～大月二丁目(国道139号)間では、大月橋東詰交差点における渋滞緩和や現道の走行速度の向上、通学路などの裏道交通量の減少による安全性の向上などの効果が見込まれます。

事業箇所: 山梨県大月市駒橋～大月市大月町花咲

延長: 3.2km

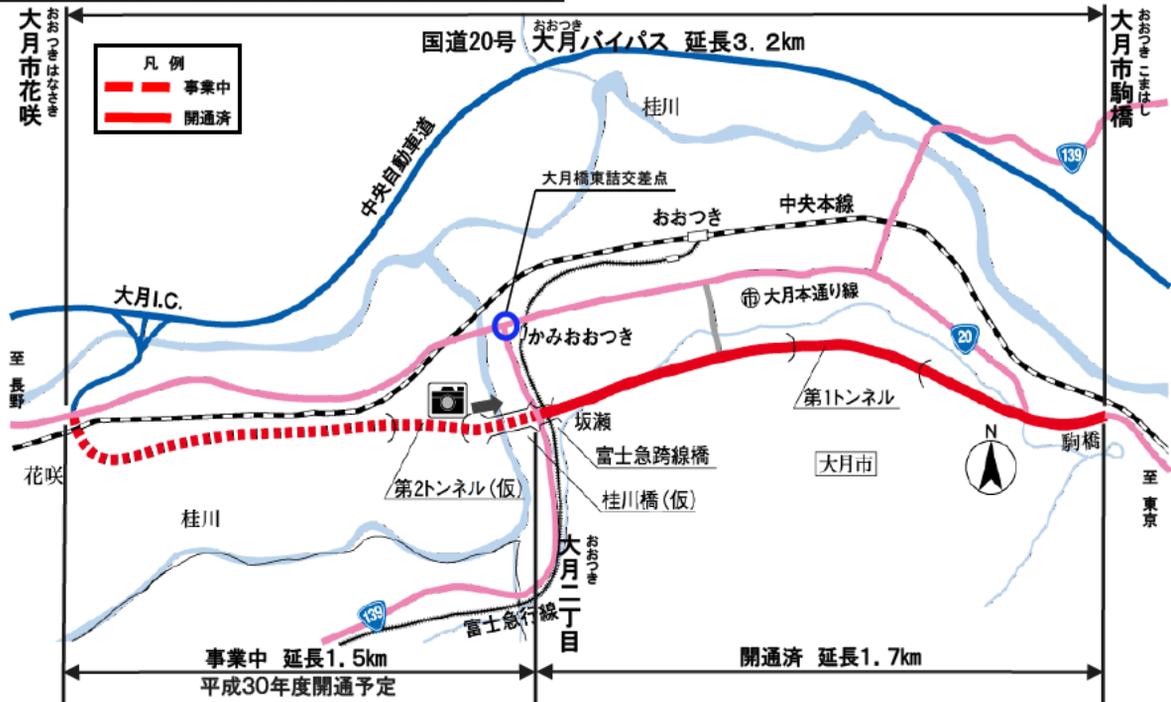


桂川橋(仮)の施工状況(東京方面を望む)  
平成26年4月撮影

## 【平成26年度の予定】

本年度は、桂川橋下部工事、上部工事、花咲地区改良工事、JRアンダーボックス工事、道路設計、埋蔵文化財調査及び花咲地区の用地買収を実施します。

なお、今後は、事業中区間[延長1.5km]の整備を推進し、平成30年度の全線開通を目指します。



# しんささご 国道20号 新笹子トンネル改修

H26年度事業費:0.5億円

## 【事業の概要】

国道20号<sup>しんささご</sup>新笹子トンネル改修は、山梨県<sup>おおつき ささごまち くのだ</sup>大月市<sup>おおつき</sup>笹子町<sup>ささごまち</sup>黒野田<sup>くのだ</sup>から甲州市<sup>こうしゅう</sup>大和町<sup>やまとちよう</sup>初鹿野<sup>はじかの</sup>に至る防災事業です。

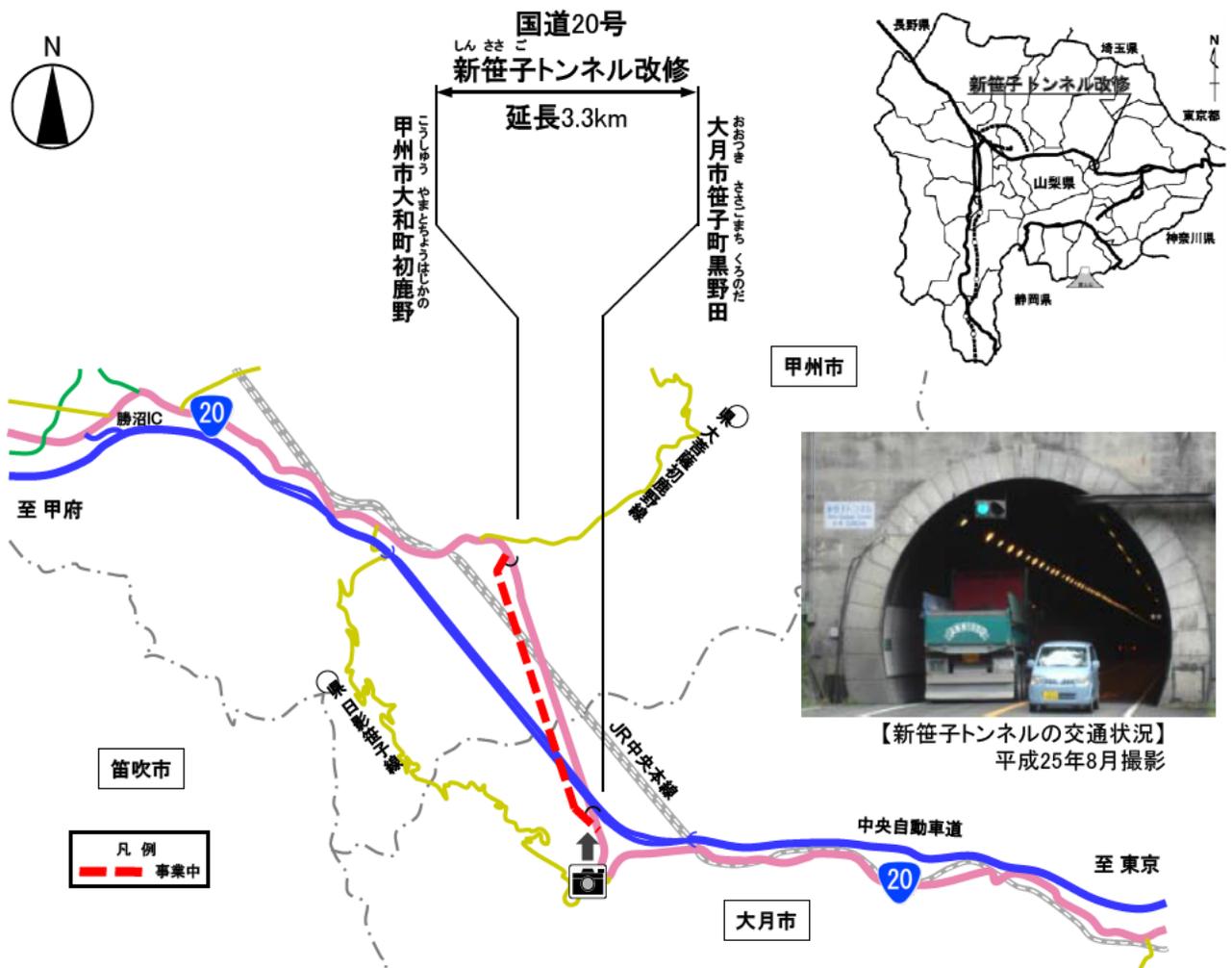
事業効果として、新笹子トンネル改修が完成することにより、安全な交通を確保することができ、背高コンテナ等の大型車の通行も可能になるなど広域物流支援の効果も期待できます。

事業箇所:山梨県<sup>おおつき ささごまち くのだ</sup>大月市<sup>おおつき</sup>笹子町<sup>ささごまち</sup>黒野田<sup>くのだ</sup>～甲州市<sup>こうしゅう</sup>大和町<sup>やまとちよう</sup>初鹿野<sup>はじかの</sup>

延長:3.3km

## 【平成26年度の予定】

本年度は、測量、地質調査を実施します。



# 国道52号 上石田改良

かみいしだかいりょう

H26年度事業費:5.43億円

## 【事業の概要】

国道52号上石田改良は、甲府市寿町から甲府市上石田に至る延長:約1.0kmの道路拡幅事業です。

平成26年4月21日には、甲府市寿町～甲府市上石田一丁目間の延長0.75kmを4車線化しています。

事業効果として、上石田改良が完成することにより、線形の悪い箇所の改善や右折レーンの設置、歩道設置等による交通安全の確保や慢性的な交通渋滞の緩和が見込まれます。

事業箇所:山梨県甲府市富竹一丁目～山梨県甲府市寿町  
延長:1.0km



## 【平成26年度の予定】

○甲府市富竹一丁目～甲府市上石田一丁目  
(延長0.25km)

【区間①】平成26年度は道路設計、富竹地区の用地買収を実施します。

○甲府市上石田一丁目～甲府市寿町  
(延長0.75km) H26.4.21 4車線化済

【区間②】平成26年度は、荒川橋改良(旧橋撤去)工事を実施します。



荒川橋(甲府方面を望む)  
平成26年4月撮影



# 国道138号 新屋拡幅

あらやかくふく

H26年度事業費:0.7億円

## 【事業の概要】

国道138号新屋拡幅は、<sup>あらやかくふく</sup>富士吉田市地区の延長約2.6km内の道路拡幅事業です。

事業効果として、<sup>あらやかくふく</sup>新屋拡幅が完成することにより、国道138号<sup>あらやかくふく</sup>新屋拡幅区間における慢性的な交通渋滞の緩和や、歩道整備による交通安全の確保が図られるとともに、災害時の避難路としての機能も確保されます。

事業箇所:<sup>ふじよしだ</sup>山梨県富士吉田市<sup>かみよしだ</sup>上吉田七丁目～<sup>かみよしだせきぼやし</sup>上吉田堰林  
延長:2.6km



## 【平成26年度の予定】

本年度は、引き続き道路設計の実施及び新たに用地調査を実施します。



【浅間神社前の交通状況】  
平成25年11月撮影



【富士見バイパス南交差点付近の交通状況】  
平成23年8月撮影



# くがわちくほどうせいび 国道52号 貢川地区歩道整備

H26年度事業費:0.60億円

## 【事業の概要】

くがわちくほどうせいび 貢川地区歩道整備事業は、国道52号甲府市貢川地区の歩道が狭く波打ち歩道となっている区間において、歩行者や自転車の通行の安全性確保を目的とした歩道拡幅事業です。

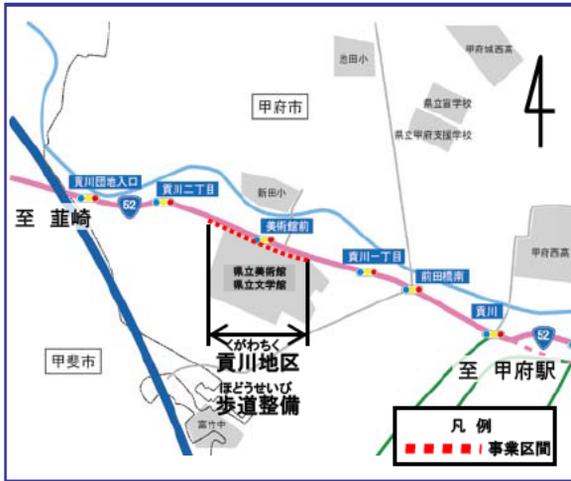
整備効果として、歩道を拡幅することにより、歩行者や自転車の通行の安全性向上が見込まれます。

事業箇所: 山梨県甲府市貢川

延長: 0.4km

## 【平成26年度の予定】

平成26年度に新規事業化。本年度は、調査設計、用地買収を実施します。



写真①



写真②

くがわちくほどうせいび  
貢川地区歩道整備 延長0.4km



凡例  
歩道拡幅

# 国道138号 山中湖自転車歩行者道整備

やまなかこ じてんしゃ ほこうしゃ どうせいび

H26年度事業費:5.31億円

## 【事業の概要】

国道138号の山中湖畔沿道には、観光施設や飲食店、駐車場が整備され、観光シーズンには多くの観光客が訪れます。昭和48年より山梨県による山中湖湖岸約14kmを一周する大規模自転車道(サイクリングロード)が計画・整備されてきましたが、当該区間は未整備であるため、歩行者・自転車利用者の安全が確保されていない状況となっています。本事業は、歩行者・自転車利用者の安全確保のため、自転車歩行者道の整備を行います。

事業効果として、当該箇所は、自転車歩行者道が整備されることにより、自動車との走行空間が分離され、走行安全性の向上が見込まれます。

事業箇所:山梨県南都留郡山中湖村  
延長:2.0km



## 【平成26年度の予定】

本年度は、引き続き調査設計及び自転車歩行者道設置工事を実施します。



山中湖畔の国道138号の現況  
[平成24年5月撮影]



自転車歩行者道の整備イメージ

## 【その他の交通安全事業】

箇所名	平成26年度の予定
国道 52号 鮎沢地区歩道整備	調査設計、用地買収、歩道設置工事を実施します。
国道 52号 飯野新町交差点改良	調査設計、用地買収を実施します。
国道 139号 本栖地区歩道整備	調査設計、用地買収、歩道設置工事を実施します。
国道 139号 精進湖入口交差点改良	調査設計、用地買収、交差点改良工事を実施します。
国道 139号 一本木交差点改良	調査設計、用地買収、交差点改良工事を実施します。
国道 139号 上暮地歩道整備	調査設計、用地買収、歩道設置工事を実施します。
国道 139号 都留文大入口交差点改良	調査設計、用地買収を実施します。

# 国道20号 甲斐電線共同溝

H26年度事業費:0.3億円

## 【事業の概要】

一般国道20号甲斐電線共同溝は、甲斐市市街地の商業施設や住宅の多い地区で、商業機能の集積及び都市空間の魅力向上等を目的としたまちづくりを進めているところであり、山梨県の無電柱化事業と連携することにより、地域活性化を支援するとともに無電柱化区間の連続性を図るものです。

事業箇所: 山梨県甲斐市富竹新田～山梨県甲斐市竜王

延長: 2.6km



## 【平成26年度の予定】

本年度は、引き続き電線共同溝本体工事及び引込管等工事を実施します。



## ■電線共同溝の整備イメージ



## ■状況写真



甲斐市富竹新田地先 [平成25年11月撮影]

こうふ でんせんきょうどうこう  
**国道20号 甲府電線共同溝**

H26年度事業費:0.25億円

**【事業の概要】**

一般国道20号甲府電線共同溝は、山梨県の中核都市である甲府市の東部に位置しており、市街地及びその周辺地区においては、県内の経済活動・防災対応の拠点となるエリアのため、山梨県においても、市街地中心部から国道20号へ向かって電線共同溝の面的な整備を推進しているところです。

このため山梨県と一体となり電線共同溝を整備することにより、都市景観及び防災機能の向上など、地域の活性化を支援するものです。

事業箇所: 山梨県甲府市上阿原～甲府市蓬沢

延長: 2.8km



**【平成26年度の予定】**

本年度は、引き続き調査設計及び新たに電線共同溝本体工事を実施します。



■電線共同溝の整備イメージ

■状況写真



かみいしだでんせんきょうどうこう  
**国道52号 上石田電線共同溝**

H26年度事業費:0.9億円

**【事業の概要】**

一般国道52号上石田電線共同溝は、甲府市市街地の商業施設や住宅の多い地区に位置しています。上石田改良事業(道路拡幅事業)と一体となり電線共同溝を整備することにより、安全で快適な通行空間の確保を図るものです。

事業箇所: 山梨県甲府市上石田一丁目～甲府市寿町  
延長: 2.0km



**【平成26年度の予定】**

本年度は、引き続き引込管等工事及び路面復旧工事を実施します。



**■電線共同溝の整備イメージ**



**■状況写真**



甲府市上石田地先 [平成26年4月撮影]

# 国道139号

# 富士北麓電線共同溝

# 富士北麓(2)電線共同溝

H26年度事業費:12.3億円

## 【事業の概要】

一般国道139号富士北麓電線共同溝、富士北麓(2)電線共同溝は、富士山を自然環境や文化的価値の保全及び観光資源として推進するための活動エリアとなっており、山梨県の無電柱化事業と連携することにより、富士北麓地域の観光振興等を図り、安全で快適な通行空間の確保を図るものです。

事業箇所: 山梨県南都留郡富士河口湖町船津～富士吉田市上吉田【区間①】

山梨県南都留郡鳴沢村前原～南都留郡富士河口湖町船津【区間②】

延長: 7.4km【区間①】、7.1km【区間②】

## 【平成26年度の予定】

【区間①】 本年度は、引き続き電線共同溝本体工事を実施します。

【区間②】 本年度から電線共同溝本体工事を実施します。



## ■電線共同溝の整備イメージ

## ■状況写真



① 富士吉田市上吉田地先 [平成26年2月撮影]

② 南都留郡鳴沢村地先 [平成26年2月撮影]

# 維持管理

## 【事業の概要】

甲府河川国道事務所では国道20号、52号、138号、139号の4路線、延長約258kmを管理しており、平成25年度国土交通省予算の基本方針である「復興・防災対策」のうち、「事前防災・減災のための国土強靱化の推進、災害への対応体制の強化等」をふまえ、以下を実施します。

- ①道路管理施設等の総点検
- ②道路施設の老朽化対策等の推進
- ③公共施設の耐震化

また、防災・耐震対策や道路を良好な状態に保全し、安全で円滑な通行を確保するための道路管理及び積雪寒冷地対策等の事業を実施します。

## 【平成26年度の予定】

### ○道路管理施設等の点検

- 防災対策 管内防災点検(法面、盛土等)
- 老朽化対策 管内橋梁点検  
管内トンネル点検



防災点検(法面)実施状況



橋梁点検実施状況



トンネル点検実施状況

### ○道路施設の老朽化対策等の推進

- 橋梁補修 国道20号 てんのう まぎ 天王橋、真木橋  
ささごがわ ほううんじ 笹子川橋、法雲寺橋 他  
(大月市)
- 国道52号 おおしろがわ しんはやかわ 大城川橋、新早川橋南  
みなみこまぐんみのぶ 跨道橋(南巨摩郡身延町)  
みだいかわ 勅使川橋(南アルプス市)
- 国道139号 かきぞの みなみつるぐんにしかつら 柿園橋(南都留郡西桂町)、  
ひじりがわ つる 聖川橋(都留市)



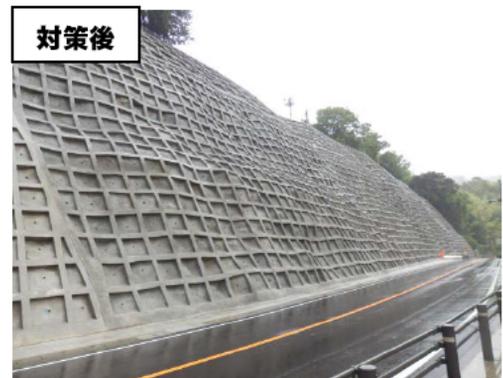
橋梁補修(断面修復)(イメージ)

# 維持管理

## 【平成26年度の予定】

### ○事前防災・減災対策

防災対策 国道20号 うえの はら 上野原防災(上野原市)  
やながわ 梁川防災、とみ はま 富浜防災、ささご 笹子防災、おおつき 大月市  
やまと 大和防災(甲州市)  
国道52号 ふくし 福士防災、おおわ 大和防災(南巨摩郡南部町)  
よこさわ 夜子沢防災、ようか いちば 八日市場防災(南巨摩郡身延町) 他



法面工(イメージ)

### ○日常管理

一般交通に支障をきたさないよう道路を常時良好な状態に保ち、道路利用者などに対して安全で円滑な交通を確保するために、「道路巡回」、「道路清掃」、「除草」、「樹木の剪定」、「除雪」などの各作業を実施します。



道路巡回状況



除雪作業状況



道路清掃作業状況